

SX80・80Y, SX90, SXS11Y

P, A, V店

## 標 題 マークII, チェイサー, クレスタ, コンフォート教習車 修理書の内容訂正のお知らせ

マークII, チェイサー, クレスタ修理書/追補版 (品番 62122 1990年8月発行)

" /上巻 ( " 62140 1992年10月発行)

コンフォート教習車 (品番 62169, 1996年3月発行) の内容に, 誤りがありましたので, 訂正いたします。

部位: 4S-FEエンジン-EFIシステム-スロットルボデー 部 変更

スロットルポジションセンサー調整・点検時の基準値を訂正しました。

スロットルポジションセンサー  
脱着作業上の留意点

- 注意** ・作業前に冷却水を抜き取る。  
・スロットルポジションセンサーに衝撃を与えない。

## 1 スロットルポジションセンサー取り付けおよび調整

- (1) スロットルバルブが全閉であることを確認する。
- (2) センサーをバルブ全閉位置に対して60～120度左回転させた状態でスロットルボデーにはめ込む。
- (3) センサーを左回転させ, センサーを仮り締めする。
- (4) スロットルストップスクリューとスロットルレバーの間に0.8mmのシクネスゲージを差し込む。
- (5) 1 (IDL) ↔ 2 (E2) 端子間に導通があることを確認する。  
〈参考〉 端子間に導通がなければ, 導通があるまでセンサーを左回転させる。
- (6) センサーをゆっくり左回転させ, 端子間の導通がなくなる瞬間の位置でセンサーを本締めする。
- (7) スロットルレバーとスロットルストップスクリュー間にシクネスゲージをはさみ, 端子間の導通の有無を確認する。  
基準値 0.6mm 導通あり  
1.0mm 導通なし
- (8) スロットルポジションセンサー固定スクリューを黄ペイントで封印する。

